

和菓子「干支煉切(午)」



店主の小倉章弘さん



手作業で仕上げる和菓子



大間々青柳 外観



店内(和菓子づくり体験ブース等改修予定)



HP



Instagram

和菓子づくりを通じた地域連携と新たな価値創造の取り組み

御菓子司 大間々青柳 ～みどり市商工会～

みどり市大間々町で長年にわたり和菓子づくりに励む「御菓子司 大間々青柳」は、地域に根ざした老舗として、伝統的な製法を大切にしつつ、時代の変化に寄り添った新たな取り組みにも積極的に挑戦してきました。コロナ禍においては、顧客とのつながりを絶やさぬようオンラインによる和菓子教室を企画・開催し、親子で気軽に参加できる体験型イベントとして多くの支持を得ました。また、店舗の象徴である井戸の整備や案内看板の設置など、来訪者が訪れやすい環境づくりにも力を注いできました。

現在は、小規模事業者持続化補助金を活用し、有平糖細工の体験ブース設置を目的とした店内改装を進めています。

ショーケースの改修やダウンライトの導入により、商品の魅力をより分かりやすく伝える店舗づくりを計画しており、新規顧客の獲得にもつながる取組として期待されています。併せて、ホームページやSNSを活用した積極的な情報発信にも取り組んでおり、商工会では専門家派遣や伴走支援を通じて、こうした一連の取組を継続的にサポートしています。

新しい一年の節目にふさわしい干支「午(うま)」にちなんだ意匠の和菓子をはじめ、季節の彩りを感じられる和菓子を手がけつつ、大間々青柳はこれからも地域に親しまれる店づくりと、和菓子文化の継承に誠実に取り組んでまいります。

CONTENTS

御菓子司 大間々 青柳 和菓子製造・販売 みどり市商工会	…1	前橋東部商工会 20周年記念式典 働き方改革推進支援助成金 ぐんま賃上げ促進支援金	…6
新年御挨拶	…2・3	青年部全国大会 青年部野球大会 最低賃金	…7
商工会長会議・研修会開催報告 国の教育ローン(日本政策金融公庫)	…4	経営支援センター通信	…8
2025大台南国際旅展 ニッポン全国物産展 美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2025	…5		



県連HP



県連公式LINE

お問い合わせ等 >>>

027-231-9779(代)

群馬県商工会連合会 前橋市関根町三丁目8番地の1

発行者 石川 修司

新年御挨拶



群馬県商工会連合会 会長 石川 修司

明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、県内経済は緩やかな回復基調にある一方、歴史的な円安や物価・資源価格の高止まり、深刻化する人手不足や最低賃金の引上げなどが重なり、地域の中小企業・小規模事業者にとっては依然として厳しい経営環境が続いた1年でありました。

こうした中、県下43商工会および本会では、身近な相談窓口として行政や関係機関と連携し、資金繰り支援、創業・事業承継、生産性向上、販路開拓、省力化投資など、地域の実情に応じた支援に全力で取り組んでまいりました。「小規模事業者持続化補助金」においては申請・採択件数が7年連続全国一となり、小規模事業者の販路開拓や生産性向上を力強く後押ししてきたところです。商工会の組織率も第3次商工会改革「ぐんま商工会2025」で掲げている目標の60%を上回り、地域に根ざした継続的な支援の成果が表れております。

一方で、人口減少や事業者数の減少により、地域の経済基盤は縮小傾向にあります。会員数の減少は商工会にとって深刻な課題であり、新たな担い手を生み出す「創業支援」の重要性は一段と高まっています。これまで蓄積してきた相談支援や補助金支援のノウハウを最大限に活かし、若い世代や第二創業者を力強く支える体制をさらに強化してまいります。

本年は、新たな商工会改革プランがスタートする年でもあります。社会経済環境が大きく変化する中で、事業者にはデジタル化、生産性向上、省力化などへの対応がこれまで以上に求められています。商工会自身も、支援の質の向上や組織運営の効率化を進め、地域の要としての役割をより確かなものとしていかなければなりません。

本年も、「会員とともに成長し、地域に貢献できる商工会」を掲げ、創業支援の充実を含め、更なる変革に挑んでまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

今年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶といたします。

令和8年 元旦



群馬県知事 山本 一太

明けましておめでとうございます。

商工会の皆様には、希望に満ちた新春を健やかにお過ごしのことと、心からお慶び申し上げます。皆様は、地域の総合経済団体として、小規模事業者をはじめ商工業の振興・発展や魅力あふれる地域づくりに多大なるご貢献をいただいております。深く感謝申し上げます。

昨年はアルメニア発祥の教育プログラムである「TUMO」をアジアで初めて導入し、デジタルクリエイティブ人材育成施設「TUMO Gunma」として「Gメッセ群馬」にオープンしました。このTUMOの教育モデルが「教育版ノーベル賞」とも称される WISE 賞を受賞し、開所間もないTUMO Gunmaにとって大きな励みとなりました。

また、年末に公表された令和4年度の経済成長率が全国トップになったほか、最低賃金の伸び率も全国トップクラスとなるなど、「新・群馬県総合計画」の7つの政策の柱の下に取り組んできた施策が、幅広い分野で着実に実を結んできた実感しています。

本年は、人々を魅了し、ワクワクするような付加価値を生み出す「デジタル・クリエイティブ産業」の育成を加速させていただきます。自動車をはじめとする「ものづくり産業」に並び、未来の群馬県をけん引していく新たな産業に育てるため、「クリエイティブ拠点化」「ロケ支援・魅力発信」「デジタルクリエイティブ人材育成」の3つの柱を中心に取り組みを進めます。

これらの取り組みを着実に進めるため、県庁が自ら稼ぐ政策や、デジタル化による業務効率化で生み出した財源や人的資源を、直面する課題や未来への投資に集中し、県民幸福度の向上につなげてまいります。

本年も「選ばれる群馬」「挑戦する群馬」の実現に向け、県政のあらゆる分野で全力を尽くしてまいります。県内企業の活力が最大限発揮されるよう、皆様としっかり連携し、群馬県経済の更なる活性化に取り組んでまいりますので、引き続き県政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しき年が、皆様にとりまして、希望に満ち、豊穡なる成果をもたらす一年となりますことを、謹んで祈念申し上げます。

令和8年1月1日



群馬県議会議長 井下 泰伸

明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、群馬県議会を代表して謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

群馬県商工会連合会および同連合会を構成する県内各商工会、そして、会員各事業所の皆様には、本県地域経済の発展のために、多大なるご尽力をいただいておりますことに、心から敬意と感謝の意を表する次第です。

昨年は、我が国において初めて女性の内閣総理大臣が誕生するという、歴史的な節目の年となりました。一方、世界に目を向ければ、ウクライナやガザ地域での紛争、地球温暖化に伴う災害の激甚化など、複雑な課題が生じています。

県内では、人口減少や少子高齢化に加え、物価高騰による生活や事業活動への影響が続いており、地域経済の停滞が懸念されます。さらに、米国において一部製品の関税が引き上げられ、国際的な取引環境の不透明感が増しております。こうした状況の中、各商工会が先頭に立ち、会員事業所の皆様の経営支援や各種相談に対応してくださっていることは、誠に心強い限りです。県議会でも、人手不足や資材価格の高騰による経営圧迫などのお声を伺っております。事業者の皆様が直接感じておられる課題を真摯に受け止め、関係機関と連携し、地域経済の発展に向けて、課題解決に取り組んでまいります。

また、県議会では「開かれた議会」の実現に向け、ICTの活用や情報発信の充実を図り、若い世代との対話を通じて政治への関心を高める取組を進めています。こうした取組の一環として、議長就任後には、群馬県ゆかりの著名な方々との対談「次代へつなぐメッセージ」を開始いたしました。この対談における各氏からのエールやメッセージが、次代を担う若い世代の社会や政治への関心を高める一助となれば大変うれしく思います。

新たな年を迎え、皆様にとりまして、ご隆盛の年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



全国商工会連合会会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、台風や豪雨による自然災害、食料品を中心とした物価高、米国による関税措置、大阪・関西万博の開催、我が国史上初となる女性総理大臣の誕生など、社会経済情勢が大きく揺れ動く一年でした。

国内景気は、大企業を中心に緩やかな回復基調が見られた一方で、中小企業・小規模事業者にも目を向けますと、エネルギー・原材料価格の高騰、最低賃金の引き上げ、人材確保の困難など、依然として厳しい経営環境が続いております。さらに、生産性向上、事業承継、販路開拓、防災・減災対策、デジタル化への対応など、多岐にわたる課題が存在しています。

こうした中、昨年11月に開催した「第65回商工会全国大会」では、全国から約3,000名の商工会関係者の皆様にご参集いただき、「中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」「地方創生実現に向けた支援施策の実施」「最低賃金の引き上げ等に伴う社会保険料等の負担軽減」などを満場一致で決議いたしました。

中小企業・小規模事業者が直面する重要課題の解決に向け、これらの決議項目を実現し、目まぐるしい時代の変化に的確に応えるきめ細やかな支援を、今後も全力で進めてまいります。

我が国経済はいま、本格的な成長型経済への転換期にあります。日本経済の中核を担う中小企業・小規模事業者には、持続的発展に向けた新たな挑戦へ踏み出すことが求められています。そして、地域に根差した支援機関である商工会に対する期待も益々高まっています。

商工会の座標軸は、いつの時代も変わることなく「会員」と「地域」にあります。どれほど社会が変化しようとも、中小企業・小規模事業者の伴走支援に徹するとともに、地域の発展を力強く支えることが使命であることを、組織一丸となって共有し、今年一年、体現してまいりましょう。

地域の声を確実に国へ届け政策に反映し、会員・地域の現状に応じた支援につなげるため、関係機関との連携を一層深め、意見具申や要望活動にも取り組んでまいります。私自身も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく、全力全身で邁進する覚悟でございます。

結びに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、駿馬のごとく力強く歩みを進める一年となりますよう、心よりご祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

令和8年 元旦

「商工会長会議・研修会」を開催

本会では、10月23日(木)に渋川市「如心の里ひびき野」において県内43商工会長を対象とした「商工会長会議・研修会」を開催、第1部は「次期商工会改革2030」の基本方針説明、第2部は「県内8ブロックからのテーマ別報告」が行われました。

冒頭、石川修司県連会長は「10月に女性初となる高市内閣総理大臣が誕生した。新政権には安定した政治の下で、国や地域を考えた政策の実施を期待したい。従業員の賃上げについては、「ぐんま賃上げ促進支援金」の活用が十分でない現状がある。給与増は望ましい一方で経営者の負担もあり、工夫しながら推進をしていきたい。商工会職員の給与増に伴う単会負担については、県への予算要望に加え、自主財源の確保も重要となる。また、台湾の海外展示会出展事業では、今後、観光以外に物販やビジネス交流の分野も検討したい。最後に、本日は各ブロックの現状を発表頂く予定であり、互いに情報共有を深めたい。」と挨拶を述べました。



挨拶する石川会長

第1部 『次期商工改革2030の基本方針について』

説明者：群馬県商工会連合会 専務理事 浦部賢徳

「小規模企業振興基本計画(第Ⅲ期)」や「会員・職員へのアンケート結果」を踏まえ、次の5本柱で構成する次期改革プランの基本方針について説明しました。

1. 持続的な成長発展に向けた稼ぐ力の強化
2. 地方を元気にする創業と事業承継の促進
3. 事業を守るためのリスク対応支援の強化
4. 組織基盤の強化と次世代の担い手育成
5. 商工会の信頼性向上と組織文化の変革



会場の様子

第2部 『各ブロックからのテーマ別報告』

以下、3テーマに対し、各ブロックの現状や取り組みについて発表いただきました。

【テーマ1】後継者不足の現状について

- ・北毛ブロック(吉岡町 須田永次会長): 高齢事業者の約半数が後継者未定で緊急の支援が必要
- ・西南ブロック(藤岡市鬼石 林直男会長): 後継者不足は8割超、ブロック編成も見直しが必要
- ・吾妻ブロック(中之条町 林哲也会長): 若手事業者育成と補助金獲得支援で組織力向上を推進

【テーマ2】会員獲得・組織力強化について

- ・中部ブロック(富士見 狩野亮一会長): 会員増強月間や報奨制度で組織的な会員拡大を推進
- ・西部ブロック(安中市 武井宏会長): 地域資源を活用し観光連携の事業展開で魅力を高める
- ・東部ブロック(千代田町 高野広会長): 研修の合同開催や補助金制度の周知で加入メリットを創出

【テーマ3】働き方改革や職場環境の改善について

- ・利根沼田ブロック(みなかみ町 杉木寿一会長): 支所開所日の短縮や交代制の導入で職員負担を軽減
- ・桐生みどりブロック(笠懸町 石埜茂会長): 有給休暇取得促進や部会統合で業務を効率化



各ブロックからのテーマ別報告



お子さまの進学、在学を応援!

国の教育ローン

ご融資額350万円以内(お子さま1人あたり)

【ご相談・お問い合わせ】
教育ローンコールセンター



0570-008656
または 03-5321-8656

受付時間 月～金曜日/9:00～19:00(土日祝日、年末年始を除く。)

(※) 無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外



日本政策金融公庫

詳しくはWebで!

国の教育ローン

検索

ご入学前の
まとまった
費用の準備が可能!

固定金利・
長期返済が
可能!

40年以上の
取扱実績!

2025 大台南国際旅展(台湾-台南) 出展報告

本会では、昨今の円安に起因するインバウンド需要取り込みでの販路開拓支援を行うべく、訪日外国人観光客の受入に向けた観光プロモーションを行っています。今年度は台湾を対象国とし、群馬県経済の活性化と県内観光関連事業者の持続的発展に向けた支援を行いました。

その一環として、令和7年11月21日(金)～24日(月)に台湾-台南市で開催された「2025 大台南国際旅展」に出展し、本県からは9社並びに行政職員、伴走支援を行う各商工会職員が現地を訪問し観光PRを実施しました。

海外旅行先を品定めする消費者や、自社の旅行商材を探す旅行会社など多くの方が群馬県ブースを訪れ、本気度の高い消費者や旅行会社に対する効果的な商談に繋がりました。

来場者数は4日間で累計150,275人(昨年対比108%)を記録するなど、今後の群馬県における訪日台湾人観光客の受入増加に期待が持てる出展となりました。



開幕式典



群馬県ブース

47 都道府県ご当地グルメフェス「ニッポン全国物産展」に出展

日本最大級のフードイベント「ニッポン全国物産展2025」が11月21日(金)～23日(日)の3日間、池袋サンシャインシティにて開催されました。全国47都道府県から197事業者が参加し、本県からも10事業者が出展して地域産品の魅力を発信しました。

	出展事業者	所属商工会
1	(株)たか房	前橋東部
2	(同)ぷれみあむば一む	前橋東部
3	(有)中川漬物	前橋東部
4	なっば畑	高崎市群馬
5	(有)富田製麺	甘楽町
6	(有)浅間高原麦酒	嬬恋村
7	(株)菓匠清月堂	草津町
8	(有)大丸	東吾妻町
9	(株)ミート工房かわば	川場村
10	& potato	大泉町

会期中は累計83,372人が来場し(昨年対比104%)、会場は終始賑わいを見せました。出展者は実演販売や試食を通じて自社商品をPRし、BtoCの販路拡大を図るとともに、消費者ニーズを直接把握することで今後の商品開発に生かす有意義な機会となりました。



会場の様子



群馬県ブース

販路拡大を後押し バイヤー13社と県内事業者が65件商談

12月2日(火)、ピエント高崎にて第12回となる「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2025」を開催しました。本商談会は、県内事業者の新たな販路拡大を後押しする場として毎年実施しており、今年は出展事業者15社、バイヤー13社にご参加いただきました。

商談は1回30分の個別面談形式で進められ、当日は合計65件の商談が実施されました。事前に双方のニーズを丁寧にヒアリングし、相性の良い組み合わせで商談プログラムを構成しているため、例年同様、高い成約率が期待されています。

また、商談を通してバイヤーから具体的な商品評価や改善点について多くのフィードバックが寄せられ、出展事業者にとって自社商品の課題を明確にできる貴重な機会となりました。寄せられたアドバイスは、今後の商品改良や販促活動に大いに活かされることが期待されます。



展示ブースでフリー商談



個別商談

前橋東部商工会『合併設立20周年記念式典』 ～感謝と未来への決意を胸に、記念式典と祝賀会を盛大に執り行う～

前橋東部商工会は、平成18年4月1日の合併設立から20年という節目を迎え、令和7年11月27日、会員事業者の皆様並びに関係各位の温かいご支援に感謝を込めて「前橋東部商工会合併設立20周年記念式典」を盛大に開催いたしました。

今回の式典は、かねてより進めてまいりました会館のリニューアル工事完了後、初のお披露目の場としても位置づけられ、リニューアルされた前橋東部商工会館にて執り行われました。

式典では、長年にわたりご尽力いただいた功績に対し、元宮城村商工会会長の東宮惇允様へ特別感謝状を、また役員を代表して合併初代会長の米岡孝夫様を含む役員40名へ感謝状を贈呈いたしました。続く主催者挨拶では、石川修司会長より、これまでの歩みに対する深い感謝とともに、地域経済のさらなる発展に尽力していく強い決意が表明されました。

来賓祝辞では、群馬県知事 山本一太様、全国商工会連合会会長 森義久様、前橋商工会議所会頭 金子昌彦様をはじめ、多くのご来賓より心温まるお祝いの言葉を賜り、祝賀ムードの中で式典は成功裏に閉会いたしました。

式典後の祝賀会は「林牧場 福豚の里とんとん広場」に会場を移し、参加者一同が和やかに交流を深め、20周年の喜びを分かち合いました。

当商工会は、本記念式典を新たな出発点とし、今後も役職員が一丸となって「会員とともに成長し、地域に貢献できる商工会」を目指して邁進してまいります。



働き方改革推進支援助成金事業を活用！

－商工会職員の安定確保と業務スキーム見直しによる働き方改善に取り組みました－

本会では、商工会職員の業務環境の改善と人材確保の安定を図るため、「働き方改革推進支援助成金事業」を活用し、採用活動の発信強化および共同利用システムの機能改修に取り組みました。

【事業実施の背景と内容】

本会を含む44拠点の商工会組織において、小規模事業者に対して実施している伴走支援の内容は、年々多様化、高度化が進み、支援者である職員の安定確保と業務負担の軽減が急務となっています。こうした中、商工会組織においても若手人材や即戦力人材の確保が難しく、欠員が生じた場合、既存職員の負担増や長時間労働につながる課題がありました。

これらの課題解決に向けて、以下2点の取り組みを進めました。

①採用活動の発信強化による人材確保の促進

マルチポスト型求人メディアを活用し、20～30代の求職者への訴求力向上と、幅広い層への効率的なアプローチが可能となりました。これにより、複数求人サイトの個別管理が不要になり、採用担当者の事務負担軽減と、人材確保の安定化が期待できる結果となりました。

②業務管理システムの機能改修による業務効率化

県連および43商工会で共同利用する業務システムについて、業務に即した機能追加・改修を行いました。

主な改修点

- ・発信文書管理や外部文書収受のシステム化
- ・旅行申請処理のシステム対応強化
- ・内部回覧文書、スケジュール編集、インフォメーションなどの機能改善
- ・各種出力の規定様式対応など

これらの改修により、システム上で統合的に処理できる業務が増え、共通業務の効率化が進みました。

【今後に向けて】

こうした取り組みを継続し、商工会職員の就労環境改善と、業務効率化により創出したリソースを、より質の高い伴走支援へ振り向けることで、地域事業者の生産性向上にも貢献してまいります。

ぐんま賃上げ促進支援金

申請期限迫る！令和8年1月31日(土)まで

従業員の賃金を引き上げた群馬県内の中小企業等を対象に、『従業員1人あたり5万円(最大40人分)』を支給します。

申請方法ほか

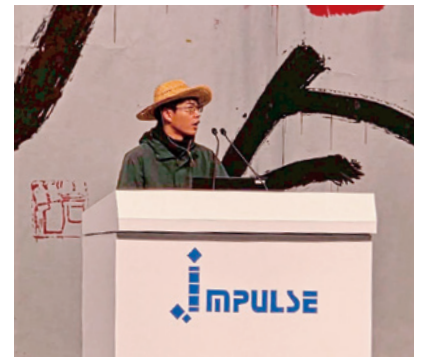
詳しくは特設サイトからご確認ください。 <https://gunma-chinage.pref.gunma.jp/>

第25回商工会青年部全国大会(岩手大会)

商人ネットワークに山田夏樹さんが出展！

「第25回商工会青年部全国大会(岩手大会)」が11月26日(水)、27日(木)に岩手県滝沢市「アピオ岩手産業文化センター」にて開催され、大会企画の一つである商人ネットワークに、山田夏樹さん(下仁田町商工会青年部)が出展し、47都道府県の約3,000人が参加するなかで自らの事業所PRを実施しました。山田さんは、令和4年に埼玉県上里町から下仁田町へ地域おこし協力隊として移住し、去年から独立して下仁田ねぎの栽培を始めました。現在は、地元の人しか味わえなかった下仁田ねぎの苗を『下仁田こねぎ』として商品化するなど、新たな可能性を広げる挑戦を続け、下仁田ねぎの魅力を全国に届けるため、日々ねぎと真剣に向き合っている想いをPRしました。

全国大会参加に際し、たくさんのご協力ありがとうございました！



商人ネットワークにて発表する
山田夏樹さん

県青連第56回野球大会は 群馬伊勢崎商工会青年部が4連覇達成!

群馬県商工会青年部連合会(鈴木八矢人会長)は、「県青連第56回野球大会」を8月26日(火)と10月30日(木)に開催しました。8月26日(火)は1回戦が前橋市桃ノ木川グラウンドで、10月30日(木)は準決勝・決勝が上毛新聞敷島野球場で行われました。今大会は県内商工会青年部8チームが出場し、決勝戦では群馬伊勢崎商工会青年部が片品村商工会青年部を8-2で下し、見事4連覇を果たしました。



群馬伊勢崎商工会青年部



順位

優勝……群馬伊勢崎商工会青年部
準優勝……片品村商工会青年部
第3位……東部混成チーム
第3位……西部混成チーム



個人賞

最優秀殊勲選手賞……浅貝 悠斗 選手(群馬伊勢崎商工会青年部)
殊勲選手賞……奈良 達也 選手(群馬伊勢崎商工会青年部)
殊勲選手賞……桑原 三穂 選手(片品村商工会青年部)

～ 群馬県内で適用される最低賃金はすべて改正されました ～

ちゃんとチェック！最低賃金

群馬県最低賃金(地域別最低賃金)		時間額 1,063円	発効日 令和8年3月1日
特定最低賃金	【製鋼・鉄素形材製造業最低賃金】	時間額 1,131円	発効日 令和8年1月1日
	【一般機械器具製造業最低賃金】	時間額 1,120円	
	【電気機械器具製造業最低賃金】	時間額 1,120円	
	【輸送用機械器具製造業最低賃金】	時間額 1,120円	

詳しくは、群馬労働局労働基準部賃金室(027-896-4737)

中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、経営支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決の支援を行っております。今回は嘱託専門指導員による経営に役立つコラム記事を掲載します。

年収の壁「103(48+55)万円」から「160(95+65)万円」へ引上げ

嘱託専門指導員 田村 健

物価上昇に伴う税負担の軽減や賃金上昇による就業調整への対応として、「令和7年度税制改正」が行われました。この改正は、原則、令和7年12月1日に施行され、令和7年度以降の所得税について適用されます。

主な改正点

- ①基礎控除の見直し(合計所得金額:2,530万円以下)
基礎控除:所得税の計算において、総所得金額から差し引くことが出来る所得控除
・「48万円」(改正前)から最大「95万円」(令和7・8年分)に引き上げられます。
- ②給与所得控除の見直し(給与収入金額:190万円以下)
給与所得控除:給与収入から自動的に差し引かれる「必要経費相当分」の控除
・「55万円」の最低保証額は「65万円」に引き上げられます。
- ③特定親族特別控除の創設
・大学生など、19歳以上23歳未満の子を扶養する場合には特定扶養控除の優遇枠が見直されます。
- ④配偶者控除の改正
・配偶者控除額の該当目安が合計所得58万円以下(給与収入ベースでは概ね123万円以下)に引き上げられます。

※ご不明な点のお問い合わせ先

所轄税務署又は

「給与支払者向け所得税の基礎控除の見直し等に関するコールセンター」

【電話番号】0570-02-4562(ナビダイヤル) 【受付時間】9:00-17:00(土日祝日及び12月29日~1月3日を除きます。)

地域の未来をつなぐ、事業承継

嘱託専門指導員 儘田光明

事業承継とは「現経営者から後継者への事業のバトンタッチ」を行うことであり、これまで培ってきた財産を上手に引き続き、承継後の経営を安定させることが重要です。対象となる資産は、人・物・金・知的財産等です。

■事業承継の構成要素

人(経営)	・・・	経営権、後継者の選定・育成、後継者との対話、・後継者教育
資産	・・・	株式、事業用資産(設備・不動産等)、資金(運転資金・借入金等)、許認可
知的財産	・・・	経営理念、経営者の信用、取引先との人脈、従業員の技術・ノウハウ、顧客情報

■事業承継実行までの5つのステップ

親族内・従業員承継の場合

1. 事業承継に向けた準備の必要性の認識
2. 経営状況・経営課題等の把握(見える化)
3. 事業承継に向けた経営改善(磨き上げ)
4. 事業承継計画の策定
5. 事業承継の実行

社外への引継ぎの流れ

1. 事業承継に向けた準備の必要性の認識
2. 経営状況・経営課題等の把握(見える化)
3. 事業承継に向けた経営改善(磨き上げ)
4. マッチング実施
5. M&A等の実施

事業承継の準備 事業承継は一般的に後継者の育成期間を含め、5年から10年を要すると考えられます。経営者の平均引退年齢は70歳前後であり、後継者の育成期間を踏まえると60歳前後から事業承継の準備を開始するのが適切といえます。

事業承継の知識習得(参考資料)

「経営者のための事業承継マニュアル」(中小企業庁)

「事業引継ぎハンドブック」(中小企業庁)

「中小企業経営者のための事業承継対策」(中小機構)

事業承継の相談窓口

群馬県事業承継・引継ぎ支援センター (027-265-5040)